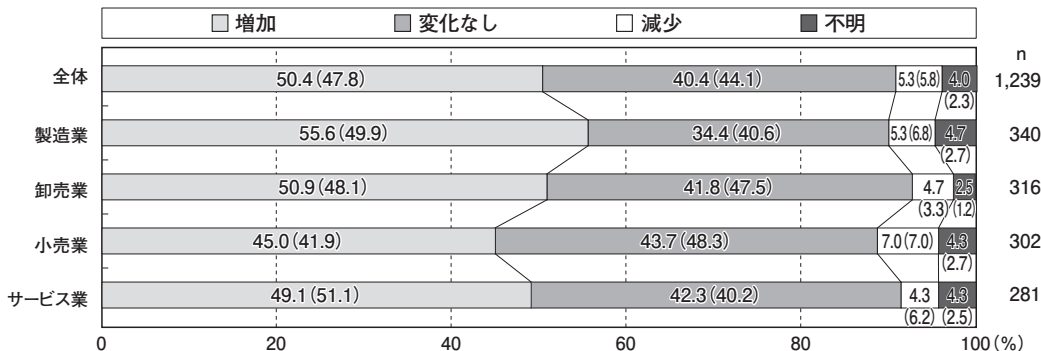


# 事業活動におけるコストの変動

## 1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した 2025年（令和7年）10月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が 50.4%（前回調査 47.8%）と最も高く、「変化なし」が 40.4%（同44.1%）、「減少」が 5.3%（同5.8%）の順で続いた。

図表10 コストの変化（前年同月比）



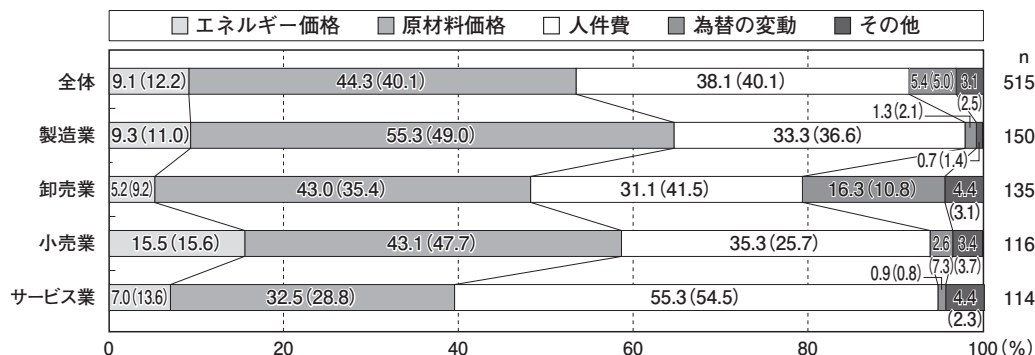
注) 無回答を除き集計。( )内は前回調査(令和7年10月)の数値。  
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

## 2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が 44.3%（前回調査 40.1%）と最も高く、「人件費」が 38.1%（同40.1%）、「エネルギー価格」が 9.1%（同12.2%）、「為替の変動」が 5.4%（同5.0%）の順で続いた。

業種別にみると、製造業は「原材料価格」55.3%（同49.0%）、サービス業は「人件費」55.3%（同54.5%）がともに最も高い。他の業種に比べて卸売業は「為替の変動」の 16.3%（同10.8%）、小売業は「エネルギー価格」の 15.5%（同15.6%）が高い。

図表11 コスト増加の最大の要因



注) コストの変化（前年同月比）(図表10)で「増加」と回答した企業のうち無回答を除き集計。  
( )内は前回調査(令和7年10月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。